

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年3月定例会

議席番号7番  
三輪 正議員

ゼロカーボンの町実現を

地球温暖化は世界中に大きな影響を及ぼしている。大雨、山火事など多発している。

一番の原因として二酸化炭素（CO<sub>2</sub>）の増加が考えられ、各国は阻止に取り組んでいる。

当町はエコパークが立地し、森林面積も大きく、それらを生かして日本で一番環境にやさしい町、出雲崎を目指すべきと考える。

以下4点について現状と町の考えを伺う。

1. 当町の自然再生エネルギー（太陽光発電など）の現状と今後の見通しについて
2. 元レーダー基地跡地での風力発電調査状況について
3. 間伐など森林整備を進め、カーボンオフセット制度の取り組みを導入する考えはあるか。
4. エコパーク跡地（2期）に「環境の教育展示施設」の整備を県に要望すべきである。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年6月定例会

議席番号7番  
三輪 正議員

**1. 避難所の新型コロナウイルス感染症対策について**

新型コロナウイルス感染症対策として避難所の過密を抑える対策が急務となった。

避難所の感染防止と安全対策について伺う。

1. 避難所の受入体制の問題と改善について

2. 新規避難所「ふれあいの里」の大雨時での安全対策は

**2. 高齢者の補聴器購入助成を**

高齢者の加齢による難聴のため相手との会話がうまくいかず、引きこもってしまう。認知症になりやすく、地域のコミュニティにも参加が少なくなる。

高齢者が健康で地域での活動がうまくいくよう補聴器購入に町の助成が必要と考えるが。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年9月定例会

議席番号7番  
三輪 正議員

1. 「関係人口」の増加で町活性化を

地域活性化のため「関係人口」の増加に取り組むべきである。  
観光客などの「交流人口」増に各市町村は努力してきたが、最近  
は一步進めた「関係人口」増に取り組む市町村が増えている。

「関係人口」は都市部などに住みながら、特定の地域と継続的に関  
わり続ける人たちである。

以下現状と町の考えを伺う。

(1) 当町の「関係人口」の取組みの現状について

(2) 当町は、東京出雲崎会、ふるさと納税者、東京芸術大学、まる  
ごとオーナーなど関係する人々が多い。制度をつくり、担当を設  
けて積極的に取り組むべきと考えるが。

一般質問通告書（一問一答方式）

質 問 者

令和2年12月定例会

議席番号7番  
三輪 正議員

良寛記念館と心月輪エリアの運営一体化を

良寛記念館が平成25年町へ移管されて、町の財政や人的強化によって、近年の記念館の活動について評価が高まっており、町民として喜ばしい。

社会産業常任委員会協議の中でさらに効果をあげるためには、同一エリアにある「心月輪」について、建設目的の良寛記念館の関連施設として、一体として運営すべきとの意見が強く出されている。

- (1) 心月輪建設の目的は何か。
- (2) 町は良寛記念館と心月輪の現状をどのように考えているか。
- (3) 心月輪の所管を一体とすべきと考えるが。